

シアンイオンの連続自動モニター用として、環境水中の水質監視や、排水の監視及びプロセス工程などの管理に最適。

特 長

- 全シアンに迅速に応答し、かつ連続計測方式であるため、リアルタイムな監視に最適です。
- 紫外線照射による錯体分解法 - ガス透過分離法を採用。加熱蒸留法のように加熱容器の破損や、それに伴う酸の飛散の危険がありません。
- 紫外線照射による錯体分解機能の選択によって、全シアンから遊離シアンのみを計測することができます。
- 検出器にマグネチックスターラ (MS) 型研磨セラミック電極を使用し、長期間安定で正確な計測ができます。
- 分析部を温調し、試薬との反応や電極の応答を安定化しています。
- テレメータ出力はリニアスケール、または対数スケールでの出力を選択できます。
- CPU制御による自動洗浄機能により任意時間の洗浄が可能で試料水流路の汚れによる目詰まりを防ぎます。
- 計測データは装置内部に1年分の記録保存が可能です。
- タッチパネル付大型液晶ディスプレイの採用により、取り扱い操作が容易になっています。

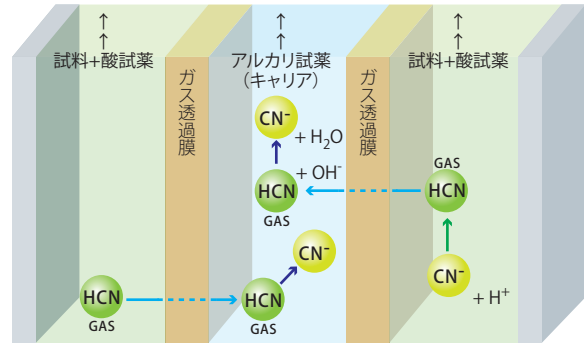
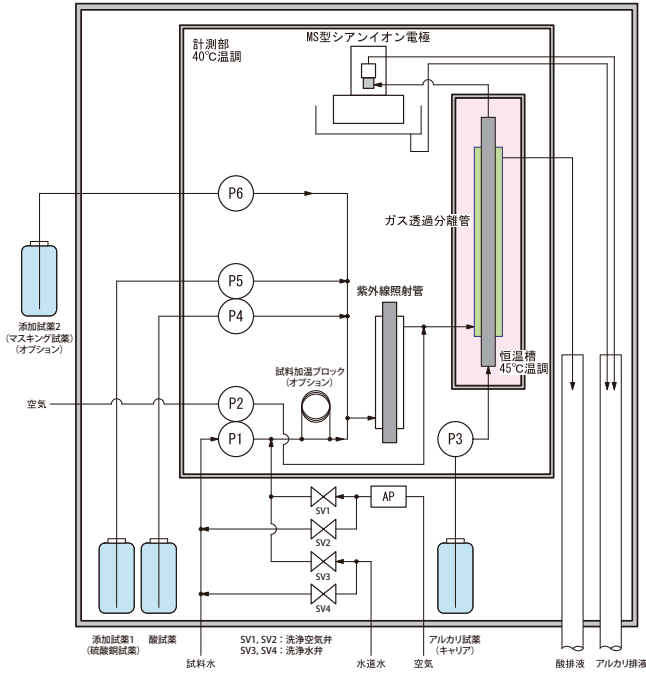


仕 様

型式	WCN-7040	表示	タッチパネル式LCD 漢字表示、時刻、計測濃度、入力信号値、動作状況、各種設定、メッセージ等
計測対象	環境水中及び排水中の全シアン(または遊離シアン)	内部メモリー保存	計測値、動作制御情報、メッセージ、アラーム
計測方法	紫外線照射分解法 - ガス透過分離法 - MS 型研磨シアンイオン電極法	デジタル入出力	Ethernet、USB1.1、RS232C
計測範囲	0.01~10mgCN/L	アナログテレメータ用入出力	DC0~1V DC4~20mA(オプション) 接点信号:調整中、電源断、試料水断、濃度警報、温度異常等
計測精度	繰返し性:±0.1pCN ゼロドリフト:±0.1pCN/8時間 (0.1mgCN/Lにおいて±0.02mgCN/L以内) スパンドリフト:±0.1pCN/8時間 (1.0mgCN/Lにおいて±0.2mgCN/L以内)	電源	AC100V±10V(50または60Hz)
応答時間	20分以内(装置内導入後90%応答)	消費電力	200VA通常(最大350VA)
試薬消費量	20Lで2週間使用可能	外形寸法	564(W)×450(D)×1600(H)mm
		重量	約85kg
		使用温度	2~40°C
		使用湿度	85%RT以下(結露しないこと)

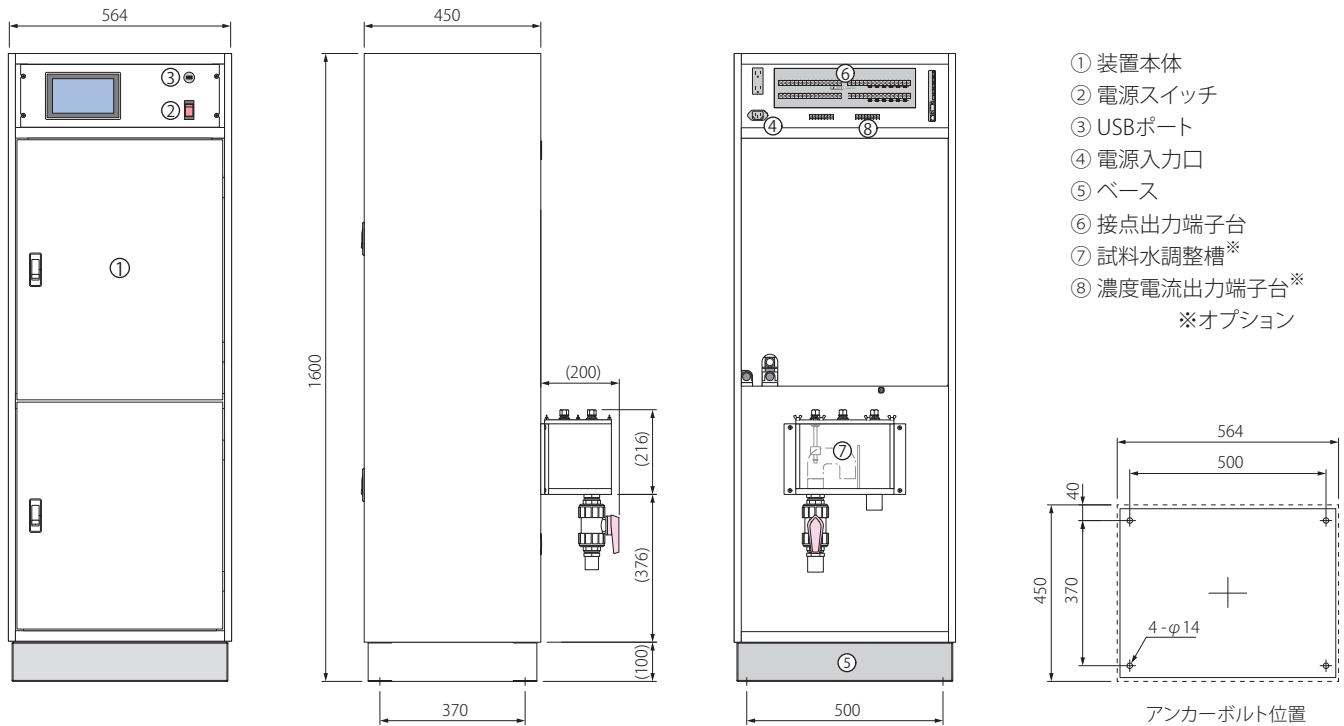
流路図

ガス透過分離法について



試料水中のシアンイオン (CN⁻) は、酸性条件下 (pH2以下) でシアン化水素 (HCN) となります。ガス透過膜の外側で発生したシアン化水素 (HCN) は膜を通過し、内側でアルカリ溶液 (キャリア溶液) 内でシアンイオン (CN⁻) に戻ります。これらの反応は、シアンイオンに特有の反応であり、試料水中からシアンイオンを選択的に分離することができます。

寸法図



安全に関するご注意

※ ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
 ※ 水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

製品に関するお問い合わせは

KIMOTO 社会・自然の関わりをはかる

紀本電子工業株式会社

本社・工場 〒543-0024 大阪市天王寺区舟橋町 3-1
 TEL 06-6768-3401 FAX 06-6764-7040
 E-Mail sales@kimoto-electric.co.jp
 Web Site http://www.kimoto-electric.co.jp/